

ST-CS30-S / PD用キャスター付スタンド 取扱説明書

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お買い上げありがとうございました

ご使用前にこの取扱説明書とディスプレイの取扱説明書をよくお読みください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

設置工事及び取付に関しては販売店及び工事専門業者にご相談ください。

・シャープNECディスプレイソリューションズインターネットホームページ
NECディスプレイについての説明、新製品情報など
<https://www.sharp-nec-displays.com>

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

● 問い合わせ

相談窓口

NECモニター・インフォメーションセンター

フリーコール: 0120-975-380
受付時間: 月～金曜日 9:00～18:00
(祝日、その他特定日を除く)
携帯電話・PHSからでもご利用いただけます。

修理相談窓口

NECビジネスPC修理受付センター

フリーコール: 0120-00-8283
携帯電話、PHS、もしくはIP電話など、
フリーコールをご利用いただけないお客様はこちらの番号へおかけください。
0570-064-211 (通話料お客様負担)
受付時間: 月～金曜日 9:00～18:00
(祝日、その他特定日を除く)

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

警告

 本製品は、NEC製ディスプレイを対象とした製品です。それ以外のディスプレイを取り付けると、ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

 ディスプレイを本製品に取り付け、取り外しの際は2人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業はディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

 すべての取付作業が終わるまで、ディスプレイ等の電源コードを電源コンセントに挿入しないでください。また、電源コードを配線する際には、挟んだり、無理に引っ張ったり折り曲げたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

 ディスプレイの設置後は、ネジを緩めたり、はずしたりしないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。メンテナンスのためにネジを緩めたり、はずす必要がある時は販売店や工事店にご相談ください。

 本製品の改造・変更は行わないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

 壊れた部品を使用しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。

 本製品を傾斜した面、不安定な面に設置しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

 ディスプレイの使用温度範囲を超える環境では使用しないでください。また、酸・アルカリ・油・水周りなどの特殊環境で使用しないでください。

 移動の際は段差のある場所、凹凸のある場所で本製品及びディスプレイに衝撃が加わらないよう注意してください。移動は必ず2km/h以下で行ってください。

 ネジ・ボルトをフック部に差し込む、またはフック部を金具に引っかける時は、確実にフック部に入っていることを確認してください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

 安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

⊘ 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

❗ ディスプレイの固定は、記載している手順通りに行ってください。

❗ 設置の際は、必ずキャスターをロックして、転倒防止金具を接地させてください。

⊘ キャスターで機器コード類を踏みつけしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

❗ 移動するときは、必ず転倒防止金具の向きをつかえ、キャスターのロックを解除してから移動してください。

⊘ モニター受金具には耐荷重40kgを越えて物をのせないでください。ただし、モニターの質量およびオプションの棚板、カメラ台等にのせるすべての物の質量が50kgを超えないようにしてください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

⊘ 棚板の端に体重をかけたり、重い物をのせないでください。機器や本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

⊘ ディスプレイを取り付けた状態で、屋外で使用しないでください。屋外でディスプレイを使用すると、故障の原因となります。

⚠ 誤使用（取付、取扱不備を含む）での転倒等による人身傷害や物的障害に関しては当社は一切の責任を負いません。天災による事故、損傷等に関しては当社は一切の責任を負いません。

⊘ 本製品を5cm以上持ち上げたり、5cm以上の段差を乗り越える走行をさせないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・ケガの原因となります。

⚠ 使用中にジョイント部品やネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、直ちに使用を中止し、あらかじめネジを締め直す必要があるため、販売店または工事専門業者にご相談ください。

⚠ キャスター破損等により異音が発生した場合は使用を中止し、販売店に連絡してください。

対象機種情報

※取付対象ディスプレイの最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。
<https://jpn.nec.com/products/ds/display/option/sp-st/index.html#casterst>



● 構成部品

ベース・・・1	支柱・・・1	モニター受・・・1
モニター支持金具・・・L/R各1	ハンドル・・・2	転倒防止金具・・・L/R各2

● 部品袋

十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)・・・14	六角穴付ボタネボルト(M8×60)・・・4	バネ座金(呼び8)・・・4
平座金(呼び8)・・・4	巻きスペーサー(6×L7.0)・・・4	化粧ネジ(M6×10)・・・1
ノブ(M6×15)・・・4	配線結束バンド・・・3	六角L型レンチ・・・1

● ディスプレイ固定用ネジ袋

セムス小ネジ(M6×14)・・・4	
セムス小ネジ(M6×16)・・・4	
セムス小ネジ(M6×20)・・・4	
セムス小ネジ(M6×22)・・・4	

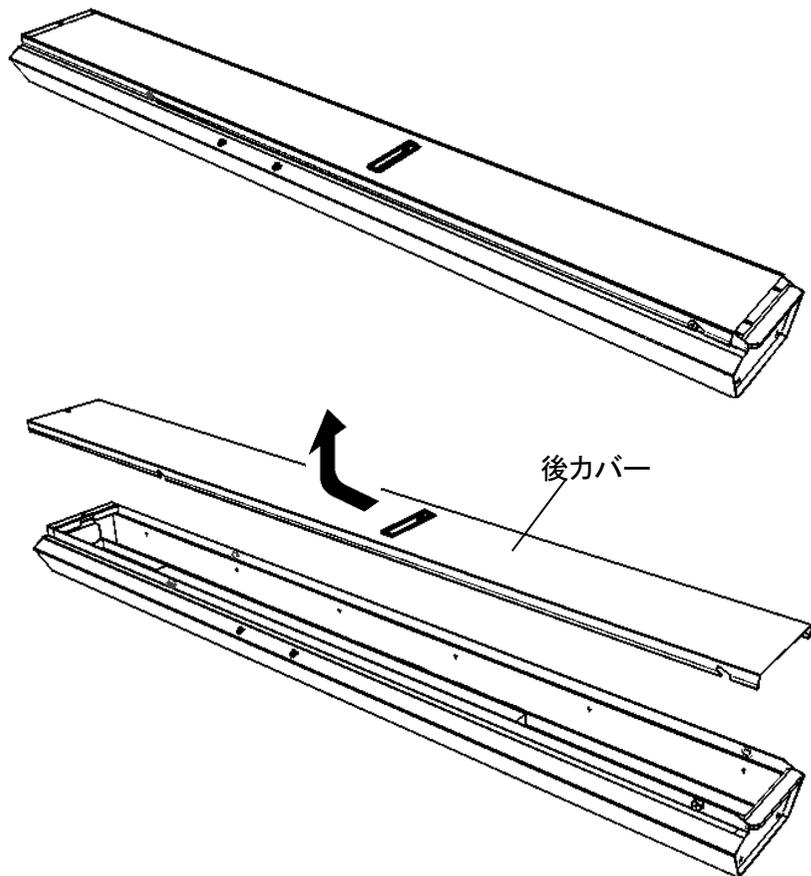
組立を始める前に

- 組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立の前に必ず構成部材、部品袋、ネジ袋、完成図を確認してください。
- 組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- イラストは実物とは多少異なります。

プラスドライバー(大)をご用意ください。

① 後カバーをはずす。

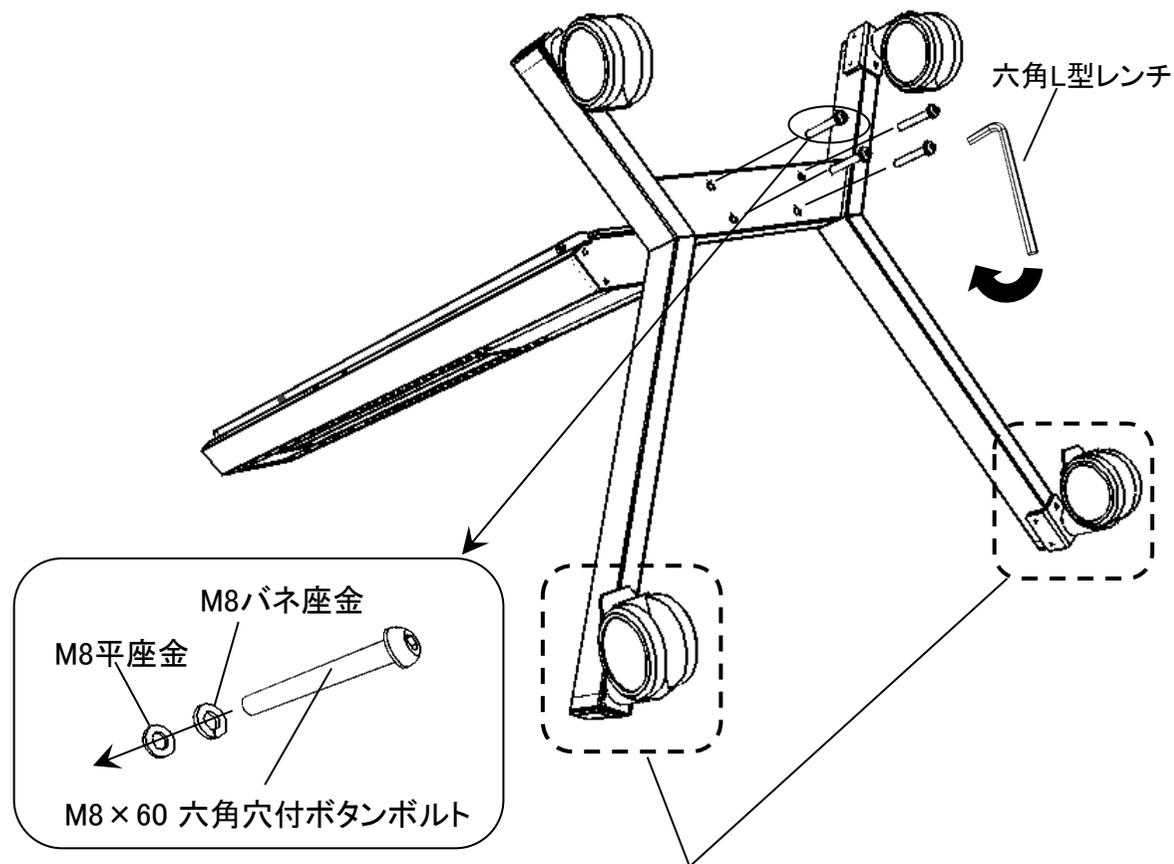
支柱から後カバーをはずしてください。



② 支柱とベースを取り付ける。

付属の六角L型レンチを使ってM8×60六角穴付ボタンボルトでベース側から4箇所固定してください。

※ボルトには呼び8の平座金とバネ座金をセットしてください。



しっかりと締め付けてください。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因になります。



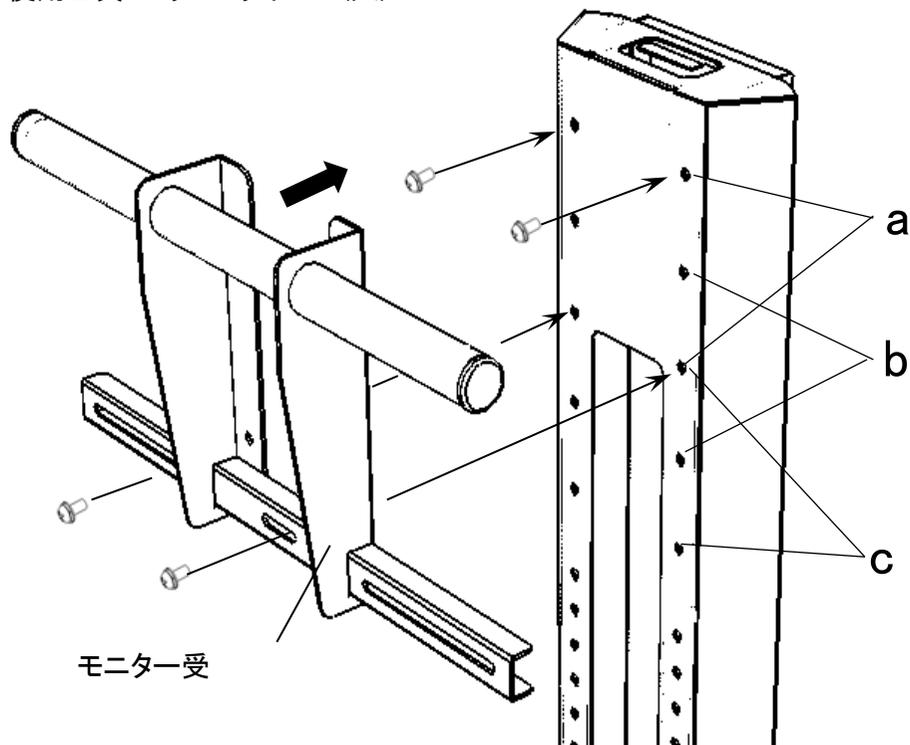
ベース前側のキャスターをロックしてください。



③ モニター受を取り付ける。

①、②の順でモニター受を取り付けてください。

使用ネジ: 十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)×4本
使用工具: プラスドライバー(大)

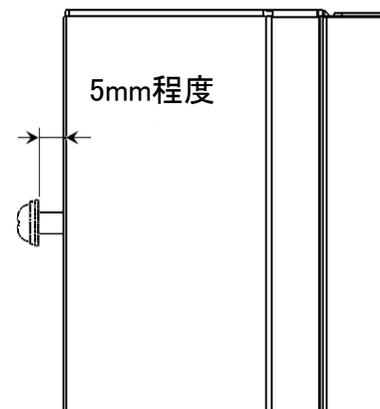


※ディスプレイの高さは3段階調整可能です。
上段はa、中段はb、下段はcの孔を使ってモニター受を取り付けてください。

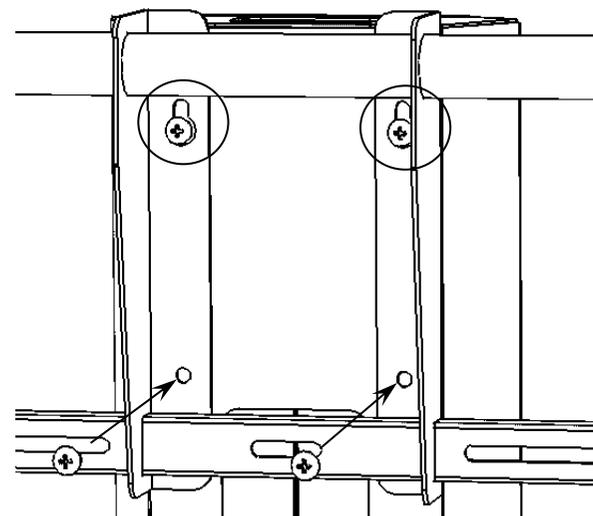


しっかりと締め付けてください。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因になります。

①ネジを2箇所支柱に取り付けてください。
その際ネジと支柱の間に5mm程度隙間をあけてください。



②モニター受の上側の孔に先に取り付けたネジの頭部を差込み、支柱に金具を引掛けてください。その後、下側の孔を使って支柱とネジで固定し、上側のネジを締め付けてください。

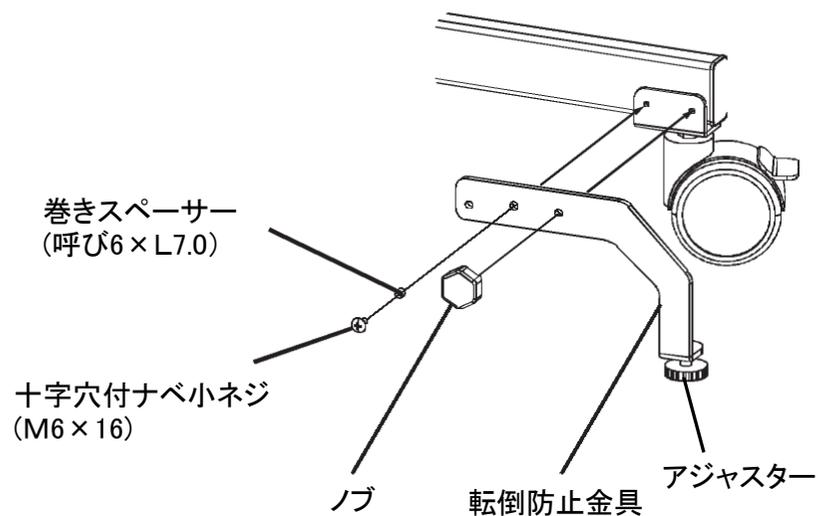


4 転倒防止金具を取り付ける。

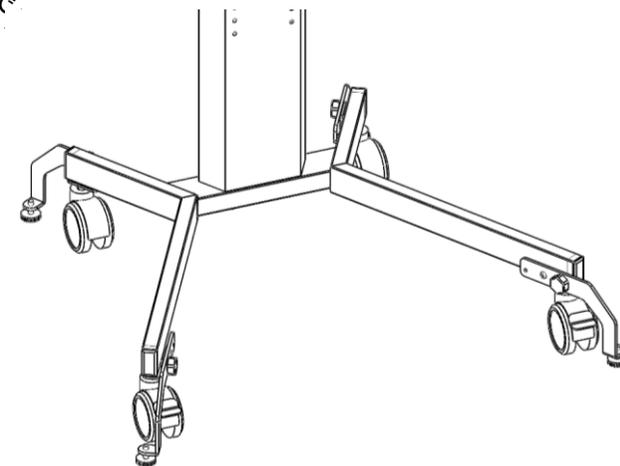
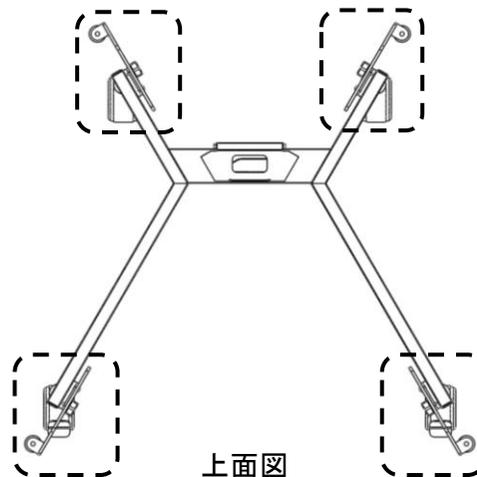
転倒防止金具をベースの先端にノブと巻きスペーサー、十字穴付トラス小ネジで固定します。その後、アジャスターを回して接地させてください。ベース先端4箇所全てに上記手順で転倒防止金具を取り付けてください。



しっかりと締め付けてください。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因になります。

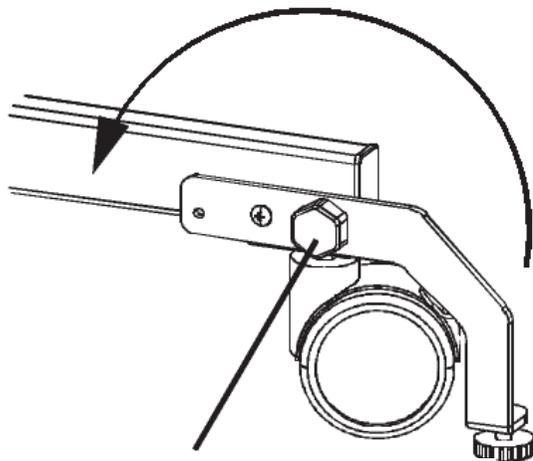


※転倒防止金具には向きがありますので
下図(上面図)のように取付けてください



スタンドを移動させる場合は、4箇所全ての転倒防止金具を下図のように付け直してから移動させてください。

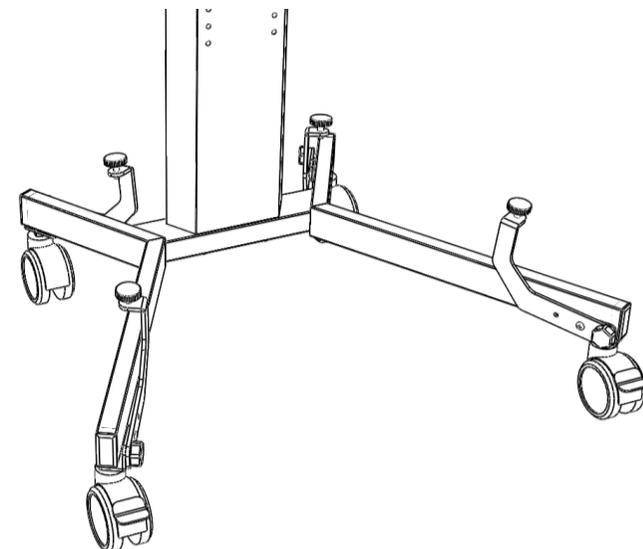
②180度回転させる。



- ①ノブを外す。
- ③ノブで固定しなおす。



移動する場合以外は転倒防止金具は
必ず接地させてください。



5 ディスプレイにモニター支持金具を取り付ける。

金具のセンター位置目印がディスプレイの中央にくるように金具を置き、ディスプレイの壁掛金具固定用のネジ孔に最適なネジで固定してください。(下記のネジ適合表を参照してください。)

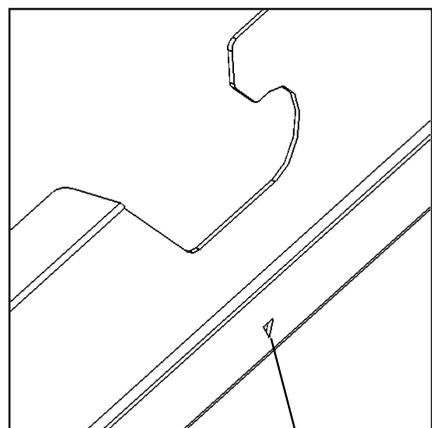
※ディスプレイの上下とモニター支持金具の上下に注意して取り付けてください。

ディスプレイの取扱説明書に記載の適切な長さのネジを用いてください。

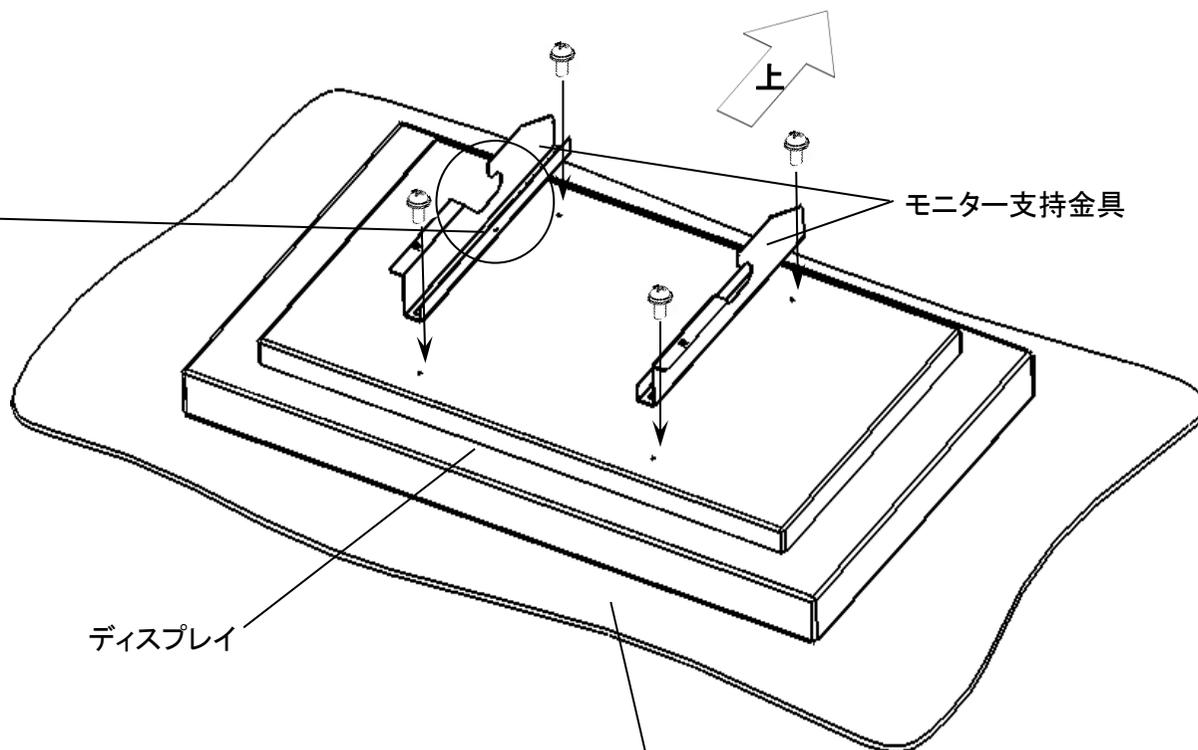
使用するネジ	ディスプレイに挿入される量
セムス小ネジ M6×14	約10mm
セムス小ネジ M6×16	約12mm
セムス小ネジ M6×20	約16mm
セムス小ネジ M6×22	約18mm



- 長すぎるネジを使用した場合ディスプレイ内部の基板を破損する恐れがあります。
- ディスプレイのネジ穴周辺がへこんだ形状のものや、ディスプレイ固定用ネジの長さが長い場合は、最適な樹脂ワッシャーをディスプレイとモニター支持金具の間にはさんで、4箇所ネジで固定してください。



金具のセンター位置目印



モニター支持金具

ディスプレイ



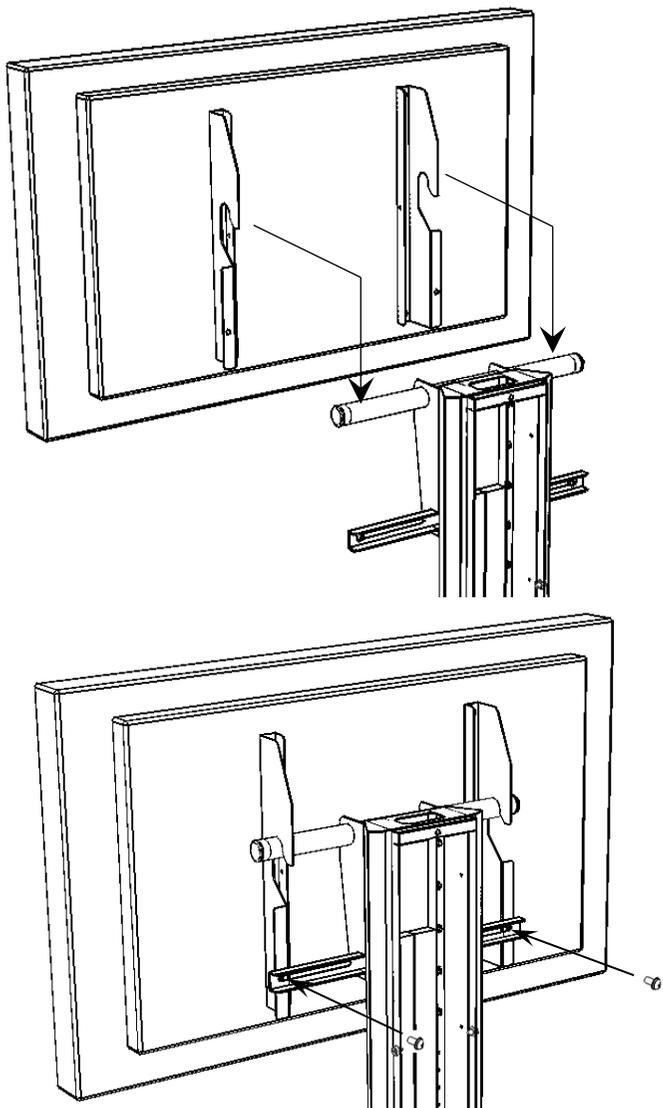
柔らかい布等を敷いてください。
(付属していませんので、別途ご用意ください。)



しっかりと締め付けてください。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因になります。

6 ディスプレイを取り付ける。

モニター支持金具をモニター受金具に引掛けて後側からネジで固定してください。
ディスプレイはスタンドに対して中央(水平方向)に引掛け、固定してください。



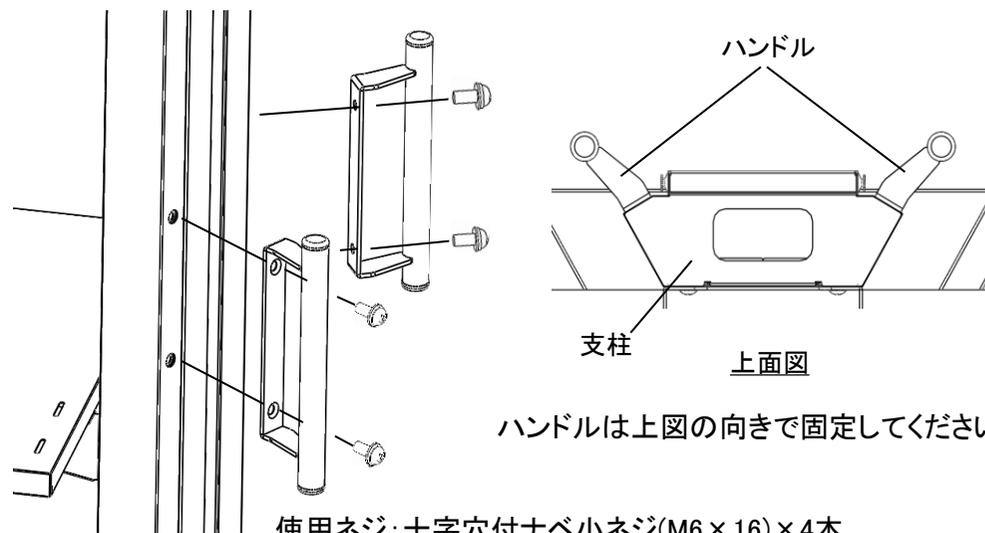
使用ネジ: 十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)×2本
使用工具: プラスドライバー(大)



しっかりと締め付けてください。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因になります。

7 ハンドルを取り付ける。

ハンドルを支柱背面にネジで固定してください。

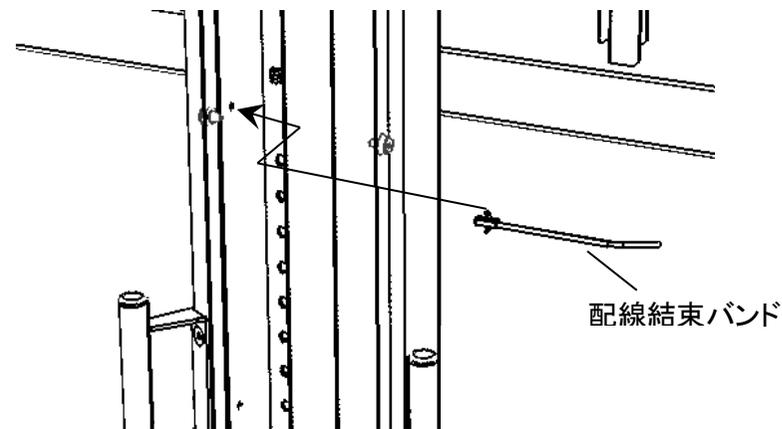


ハンドルは上図の向きで固定してください。

使用ネジ: 十字穴付ナベ小ネジ(M6×16)×4本
使用工具: プラスドライバー(大)

8 配線結束バンドを取り付ける。

支柱内側の側面に左右6こずつ孔がありますので使用する位置に
配線結束用バンドを取り付けてください。
(配線結束バンドは3コ付属しています。)



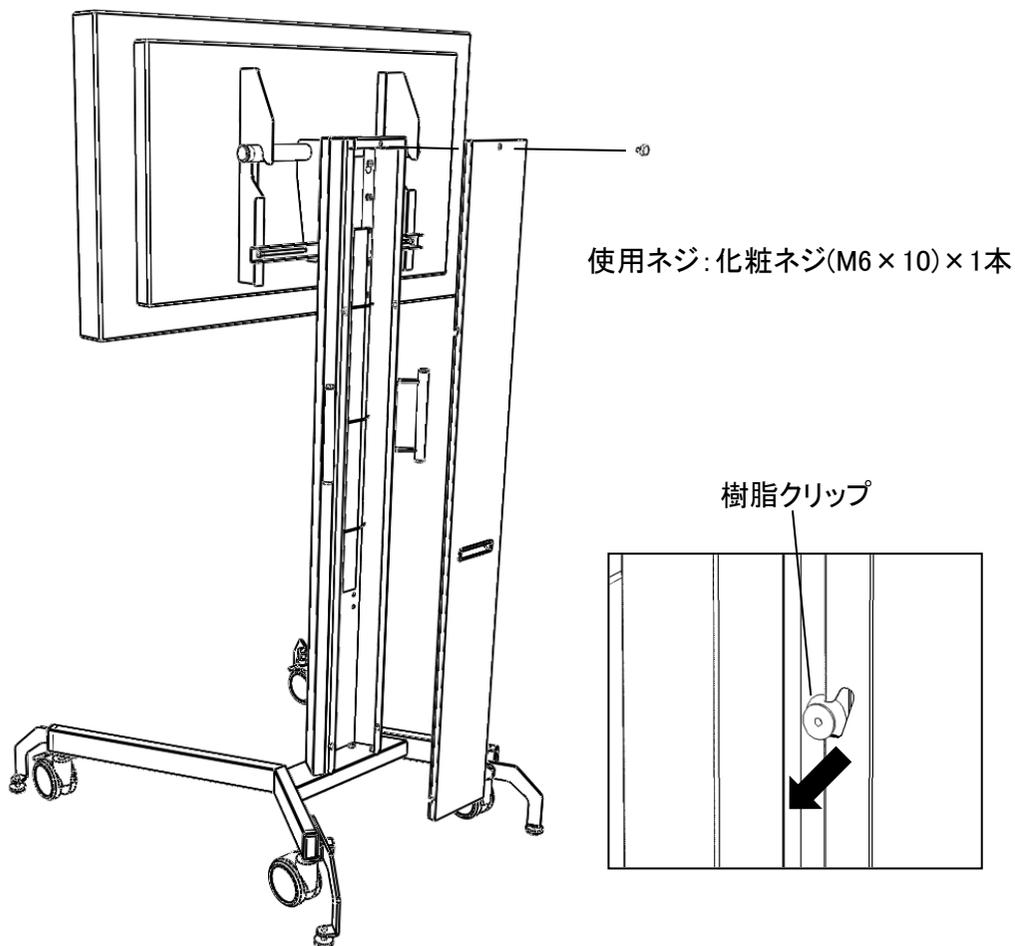
配線結束バンドを取り付けの際、コードを無理に引っ張ったり
折り曲げたりしないでください。

9 電源コードや信号ケーブルを取り付ける。

ディスプレイに接続した電源コードや信号ケーブルを支柱の配線保護材から支柱の内部へと通します。通したコードを配線拘束バンドで固定し、支柱と後カバーの隙間(最下部)から外へ出してください。

10 後カバーを取り付ける。

支柱背面に左右2コずつある後カバー引掛け用の樹脂クリップに後カバーの切欠き部を引掛けて、化粧ネジで固定して下さい。



⚠ 後カバーの4箇所切欠きにしっかり樹脂クリップが引掛かっていることを確認してください。

⚠ 取り付け時に指を挟まないように注意してください。

⚠ しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因になります。

完成

